2016 年 11 月 18 日

「ロボット×レスキューフォーラム2016」のご案内

(一社)アール・アンド・アールコミュニティー
代表理事　横小路　泰義
(レスキューロボットコンテスト実行委員会　実行委員長)

来る12月3日(土)に「ロボット×レスキューフォーラム2016」を下記の要領で開催いたします。
レスキューロボットコンテスト実行委員会では、「技術を学び　人と語らい　災害に強い世の中をつくる」という理念の下に防災啓発活動を行っており、防災や災害対応の啓発と創造性教育の場の提供を目的として、「レスキューロボットコンテスト(レスコン)」を2000年から毎年実施しています。また、2015年1月にはこのレスコンをはじめとする事業を運営統括する団体として、(一社)アール・アンド・アールコミュニティーを設立しました。
本フォーラムは、この防災啓発活動の一環として、レスコンに興味をお持ちの方だけでなく、一般の方々も対象として、災害救助やロボットに関する話題を提供することを目的としています。本フォーラムは、計測自動制御学会システム・インテグレーション部門レスキュー工学部会との共催による「レスキュー工学シンポジウム2016」と「レスコンシンポジウム2016」との2部構成で開催いたします。また、「レスコンシンポジウム2016」では、4月に発生した熊本地震の視察報告も行います。皆さまお誘い合せの上ご参加ください。
なお、「第17回レスキューロボットコンテスト」として競技会大阪予選を2017年6月25日に大阪府立北大阪高等職業技術専門校にて、競技会東京予選を7月2日に東京都立産業技術高専　荒川キャンパスにて、競技会本選を8月11・12日に神戸サンボーホールにて開催を計画しています。本フォーラム後半の「レスコンシンポジウム2016」は、このコンテストの説明会を兼ねています。

記

日　　時：2016 年 12 月 3 日　土曜日　10:00～16:30（受付 9:30～10:00／12:30～13:00）
場　　所：神戸、東京同時開催（同時中継開催）
◆神戸会場：　バンドー神戸青少年科学館　地下 1 階ホール
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 7-7-6　(http://www.kobe-kagakukan.jp/)
三宮駅よりポートライナーで 13 分、南公園（IKEA 前）駅下車 東へ徒歩 3 分
◆東京会場：　東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス 汐黎（せきれい）ホール
〒116-8523 東京都荒川区南千住 8-17-1　(http://www.metro-cit.ac.jp/)
JR 常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス 南千住駅下車 東へ徒歩 15 分
プログラム：別紙「ロボット×レスキューフォーラム 2016 開催要項」参照
対　　象：第 17 回レスコンに参加を検討しているチーム、消防関係者、一般等
主　　催：（一社）アール・アンド・アールコミュニティー、神戸市
協　　力：バンドー神戸青少年科学館、東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス
参 加 費：無料(フォーラム参加者は入館料無料)
参加資格：どなたでも参加していただくことができますが、必ず事前の申込をお願いいたします。
定　　員：神戸会場:100名（申込順）、東京会場:50名（申込順）
参加申込：下の返信票に必要事項をご記入の上、11月28日(月)までに次のメールアドレス宛に
電子メールでお申込ください。 メール送信先： office@rescue-robot-contest.org
または、公式ウェブサイト(http://www.rescue-robot-contest.org/)の専用フォームにてお申込ください。

---------- 申込票（11月28日必着） ----------

宛先: office@rescue-robot-contest.org
題名: ロボット×レスキューフォーラム2016参加申込
2015年12月6日（日）のロボット×レスキューフォーラム2016に参加します。
・ 名簿

氏名	年齢	所属	会場	午前	午後

・ 連絡先（メールアドレス）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 家族やグループで参加される方は、名簿に必ず全員分の氏名・年齢・所属をご記入ください。
※ 行が足りない場合は追加してください。
※ 申込確認の返信をしますので、「連絡先」にメールアドレスをご記入ください。
※ 「会場」の下に、「神戸」または「東京」のどちらか来場される会場をご記入ください。
※ 「午前」の下に、「レスキュー工学シンポジウム2016」への参加の有無を「○・×」にてご記入ください。
※ 「午後」の下に、「レスコンシンポジウム2016」への参加の有無を「○・×」にてご記入ください。

以上

ロボット×レスキューフォーラム 2016　開催要項

▼日　　時：2016 年 12 月 3 日 土曜日 10:00～16:30（受付 9:30～10:00／12:30～13:00）
▼場　　所：神戸、東京同時開催（同時中継開催）
◆神戸会場：バンドー神戸青少年科学館 地下 1 階ホール
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 7-7-6（http://www.kobe-kagakukan.jp/）
三宮駅よりポートライナーで 13 分、南公園（IKEA 前）駅下車 東へ徒歩 3 分
◆東京会場：東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス 汐黎（せきれい）ホール
〒116-8523 東京都荒川区南千住 8-17-1 （http://www.metro-cit.ac.jp/）
JR 常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス 南千住駅下車 東へ徒歩 15 分
▼定　　員：神戸会場:100 名（申込順）、東京会場:50 名（申込順）
▼対　　象：第 17 回レスコンに参加を検討しているチーム、消防関係者、一般等
▼主　　催：(一社) アール・アンド・アールコミュニティー、神戸市
▼協　　力：バンドー神戸青少年科学館、東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス

－－－－－－－－－－－－－－－－－－

＜レスキュー工学シンポジウム 2016＞　（主会場：東京会場、神戸会場は中継）
主　　催：計測自動制御学会 システム・インテグレーション部門 レスキュー工学部会
プログラム：
10:00-11:00 「災害ドローン救援隊 DRONEBIRD が目指す未来」
古橋 大地 （青山学院大学 地球社会共生学部 教授）
11:00-12:00 「第 16 回レスキューロボットコンテストにおける岡山県立大学ロボット研究サークル「メヒャ！」の取り組み」
萬代 修平（岡山県立大学大学院 情報系工学研究科 博士前期課程 1 年生／ロボット研究サークル「メヒャ！」）

＜レスコンシンポジウム 2016＞　（主会場：神戸会場、東京会場は中継）
主　　催：レスキューロボットコンテスト実行委員会
プログラム：
13:00-13:05 あいさつ・主旨説明
横小路 泰義（神戸大学／レスキューロボットコンテスト実行委員会 実行委員長）
13:05-13:25 「平成 28 年熊本地震視察報告」
升谷 保博（大阪電気通信大学／レスキューロボットコンテスト実行委員）
13:25-14:05 「自律移動ロボット用測域センサ URG の紹介」
川田 浩彦（北陽電機（株））
14:05-14:15 （休憩）
14:15-15:40 「第 17 回レスキューロボットコンテストについて」（東京会場から中継）
レスキューロボットコンテスト実行委員会
15:40-16:10 デモンストレーション
メヒャ！ チーム（岡山県立大学／第 16 回レスコン レスキュー工学大賞受賞）
16:10-16:25 質疑応答
16:25-16:30 閉会あいさつ
鈴木 一哉（サンリツオートメイション（株）／第 17 回レスコン オフィシャルサプライヤーA）